

人工授精(AIH)を初めてお受けになる患者さまへ

人工授精(Artificial Insemination with Husband)とは、排卵のタイミングに合わせてご主人の精液を洗浄濃縮した後、子宮腔内に注入する方法です。人工的に受精させる訳ではなく、受精はあくまで自然に行われるようになります。注入された精子はその後卵管内へと進んで行き、排卵して卵管内に取り込まれた卵と受精するようになります。しかし、本当に卵が卵管内に取り込まれたどうか、又、受精に至ったかどうかは調べるできません。

この治療法での妊娠率はおよそ 10%未満です。

1. 適応

- ① 精液検査不良例
- ② ヒューナー検査不良例
- ③ 子宮頸管粘液分泌不全
- ④ 性交障害
- ⑤ タイミング療法で妊娠に至らない場合

2. 方法

① LH サージの誘起

AIH 施行時に排卵が起きるように、AIH 施行前々日の夜に点鼻薬のホルモン剤(ブセレキュア)を使用していただきます。

これにより、脳下垂体より LH というホルモンの分泌を促し排卵が起こるようにしていきます。

- ② 精液を指定された容器にご自宅で採取していただき、当日朝 7 時に持参していただきます。(時間厳守をお願いします。)
- ③ 精子の調整を行います。一旦病院を離れていただき、9~10 時に再来していただきます。(時間は精液をお預かる時にお伝えします。)
- ④ 外来で人工授精を施行後、安静室で 15 分程お休みいただきます。
- ⑤ 医師との面談後、終了となります。

3. AIH 前後の留意点

- ① ご主人の禁欲日数はできれば 2,3 日ぐらいになれるようにして下さい。
- ② AIH 後まれに子宮内膜炎を起こすことがあります。日常生活は普段通りで構いません。

4. 費用

AIH 施行周期は、超音波検査や尿検査、排卵誘発剤、黄体ホルモンなどの内服薬、注射剤など全てが自費になります。

AIH の費用:14500 円(税込)

ブセレキュアの費用(初回に購入していただく事になります):10580 円(税込)。